目指す姿

長野県は1枚のカード※で公共交通機関を利用でき、様々なお店や施設で決済ができます

※10カード(交通系IC全国相互利用サービス) 【地域連携ICカード含む】

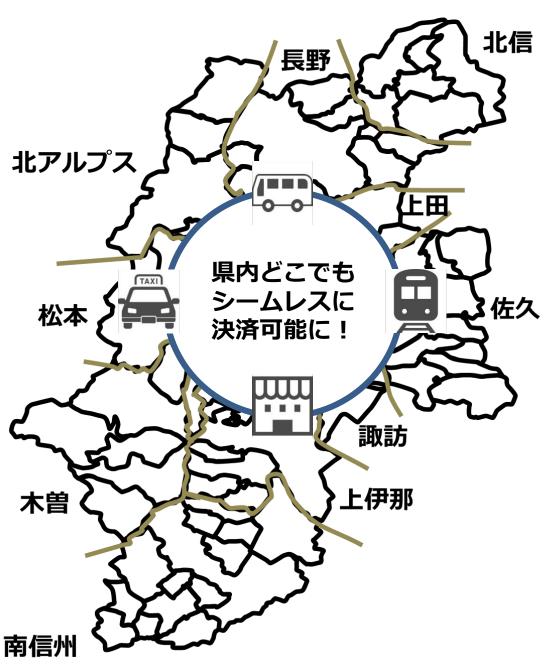


【10カード】

JR各社が発行する「Kitaca」「Suica」「TOICA」「ICOCA」「SUGOCA」、首都圏の私鉄などで利用できる「PASMO」、 関西の私鉄などで利用できる「PiTaPa」、名古屋市交通局と名古屋鉄道の「manaca」、福岡市交通局の「はやかけん」、西日本鉄道の「nimoca」

【目指す姿が実現した際のメリット】

	<u> </u>				
	10カード利用者	地域連携ICカード利用者			
鉄道・ タクシー・ 県外バス 利用者	○県内だけではなく、全国の鉄道・路線バス・タクシーに現金不要で スムーズに乗ることができるようになります。				
	○全国のコンビニや各種施設で決済ができるようになります。				
	○普段使いの交通系ICカードで県内の鉄道・路線バス・タクシーに 乗ることができるようになります				
県内バス 関連携ICカード システム導入		○交通ポイントや福祉ポイントでお得に県内路線 バスを利用できるようになります。○鉄道・バス共通の定期券が発行できるようになります。	C		
		○正確な乗降データに基づいた路線再編ができるようになります○現金取扱事務が減少し、業務を効率的に行うことができるようになります			
市町村 ○正確な乗降データに基づいた交通施策の立案ができるようになり		-タに基づいた交通施策の立案ができるようになります	南		
	タクシー・ 県外バス 県内バス 連携ICカード・ ステム導入 事業者	鉄道・スクシー・県外バス() 県内だけではたスムーズに乗る() 全国のコンビニー・普段使いの交通乗ることができ() 事段使いの交通乗ることができ事業者() 正確な乗降デーー・現金取扱事務がになります	### (学校の) は、		



【参考】交通系ICカードとその他決済手段との比較及び導入に係る支援制度について

【各決済手段の比較】

	シームレス	入手	利用	処理速度	導入コスト	データ利用	定期券
交通系 ICカード	◎ JR等多くの鉄道で 利用可	◎ 誰でも入手可能	◎ 改札機にタッチ	◎ 約0.2秒	△ 比較的高額	◎ 鉄道・バス データ連携可	◎ 鉄道・バスと 一体で利用可
QR決済	× 一部地方鉄道 のみ対応	△ アプリDL必要	△ アプリ起動必要	△ 約1.0秒 +アプリ操作時間	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	△ 鉄道との連携は 一部に限られる	△ 鉄道での利用は 一部に限られる
クレジット カード 非接触決済	△ 一部大手私鉄 のみ対応	△ 18歳未満は 発行不可 ※Visaプリペイドカード は6歳以上で発行可能	◎ 改札機にタッチ	○ 約0.35~0.5秒	比較的安価	△ 鉄道と連携困難	× 非対応

【地域連携ICカード導入支援事業(長野県)】(令和7年度まで)

補助対象者	乗合バス事業者等
	※乗合バス事業を運営する市町村・乗合バス事業者及び市町村を 構成員とする協議会を含む
補助対象 経費	地域連携 I Cカードの導入に要する経費(システム開発費、 設備整備費等)
補助率	1/3

【地域公共交通キャッシュレス決済導入推進事業(国)】

補助対象者	鉄道事業者及びバス事業者等
補助対象経費	①公共交通においてキャッシュレス決済の利用を可能と するシステム導入費及び改修費 ②キャッシュレス決済に必要な端末費(旅客施設又は車両 内・船内に決済端末機器を設置する費用)
補助率	1/3

※県補助事業を活用する場合一般的な導入スケジュールを踏まえれば、令和6年 秋ごろまでの意思決定が必要